

総合内科・総合診療科

【受入期間と人数】	2017年3月 6日(月)～3月31日(金)	4人	
	2017年4月17日(月)～7月28日(金)	3人	(5/1～5/5は除く)
	2017年9月 4日(月)～9月29日(金)	3人	

【実習目標】

一般目標：

1. 基本的臨床能力を有する医師になるために、通常の臨床実習では習得が不十分であった基本的臨床能力に関する知識・技能・態度を習得する。
2. 様々な医療機関で医療に接するなかで、自分の将来の医師像について具体的に構築する。

行動目標：

1. 初診外来患者に対して、医療面接、基本的身体診察法を施行できる。
2. 初診外来患者に対して、医療面接と身体診察から得られた情報から診断仮説を立てることができる。
3. 初診外来患者に対応する上で臨床上的疑問を解決することができる。
4. 地域での診療所および病院の役割、および各医療機関での医師の役割を述べるができる。
5. 診療の場による患者、患者医師関係の違いを述べるができる。
6. 診療所での在宅医療がどのようなもので成り立っているか述べるができる。

【担当教官】

総合診療科：教授	田妻 進	准教授	溝岡 雅文
診療准教授	菅野 啓司	診療講師	横林 賢一
助教	岸川 暢介	助教	宮森 大輔
医科診療医	小林 知貴		

学外実習施設	期間	特徴
広島市民病院総合診療科	～1週間	指導医：岡本良一先生 など 定員：1人 受入れ期間：4月～6月30日
県立広島病院総合診療科	～1週間	指導医：橋本正樹、岡本健志 など 定員1人、 受入れできない期間：3月20～31日
安佐市民病院総合診療科	～1週間	指導医：加藤雅也 など 人数：1人 ・最寄駅：JR 可部線 中島駅
中西内科：中西重清 (安佐北区亀山) http://www.nakanisi-naika.com/	2～5日間	院長が面白い。動画を含めた電子カルテシステムを構築してフル活用している。(訪問診療 火曜日PM) ・最寄駅：JR 可部線 あき亀山駅予定
山本循環器内科：山本正治 (西区高須) http://www.yamamotonaika.jp/	2～3日間	循環器内科専門医(聴診・診察の達人)と一般内科医の2人で診療している(施設訪問 火曜日PM) ・最寄駅：広電宮島線 東高須駅
坪田内科：松田聡介 (南区青崎) https://www.facebook.com/tsubotanaika/	2～5日間	広島県第一号の家庭医療専門医として広島の下町で子供から高齢者まで診療している。(訪問診療 水PM, 隔週木PM) 最寄駅：JR 向洋駅
ほーむけあクリニック：小西太 (中区竹屋町)	2～3日間	2017年4月に開院予定の有床診療所です。家庭医療専門医、専攻医が勤務予定です。 ・受入れ時期：7月以降を予定。

【方略】

- ・3月は大学病院で実習を開始し、最終日も大学病院で行う。学外実習施設で約1/2の期間は実習することを原則とする。
- ・4月以降は、最終日午後は大学病院で実習（総括）を行う。
- ・2018年4月以降は、大学病院での実習は5年生と重複するために、学外実習施設での実習となります。
- ・実習の手引に日々の活動、当日の振返りを記録し、指導医のサインをもらう。最終日に指導医（小林）と面談を行う。
- ・大学病院では、主治医グループの一員としておもに外来診療に携わる。毎日午後に外来カンファレンスにて、その日診察した患者のプレゼンテーションを行う。
- ・多様な診療の場を体験するために、実習期間に複数の施設で実習することになる。実習施設については、個々の希望に応じてカリキュラムを組む（診療所中心、病院中心など）。

【評価】

- ・学生の評価は以下のように行う。

評価項目	配点
指導医による学生の行動内容の評価	40
ポートフォリオの内容	40
SEA (Significant Event Analysis) の内容	20

【参考書】

- ・UCSFに学ぶできる内科医への近道（山中克郎）
- ・新総合診療医学 家庭医学編（藤沼康樹）、病院総合診療医学編（徳田安春）

総合診療科 臨床実習Ⅱについての問合せ先：溝岡（mizooka@hiroshima-u.ac.jp）まで